

裁判所職員定員法の一部を改正する法律案新旧対照条文

○ 裁判所職員定員法（昭和二十六年法律第五十三号）

（傍線の部分は改正部分）

改正案

第一条 下級裁判所の裁判官の員数は、次の表のとおりとする。

区分	員数
高等裁判所長官	八人
判事	二、〇八五人
判事補	九五二人
簡易裁判所判事	八〇六人

第二条 裁判官以外の裁判所の職員（執行官、非常勤職員、二箇月以内の期間を定めて雇用される者及び休職者を除く。）の員数は、二万千八百四十八人とする。

現行

第一条 下級裁判所の裁判官の員数は、次の表のとおりとする。

区分	員数
高等裁判所長官	八人
判事	二、〇三五人
判事補	九七七人
簡易裁判所判事	八〇六人

第二条 裁判官以外の裁判所の職員（執行官、非常勤職員、二箇月以内の期間を定めて雇用される者及び休職者を除く。）の員数は、二万千八百八十三人とする。